

2025 年 2 月 20 日

東京マラソン2025に協賛 グローバルブランド「ポカリスエット」で国内外ランナーのコンディショニングをサポート

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:井上 眞、以下「大塚製薬」)は、3月2日(日)に開催される東京マラソン2025にオフィシャルパートナーとして協賛し、国内外から参加する38,000人のランナーの目標達成に向けたコンディショニングをポカリスエットなどの製品でサポートします。当社の東京マラソンへの協賛は、第1回大会から18回連続となります。



ポカリスエットは、日々の生活の中で身体の健康維持・増進に大切な水分・電解質を速やかに補給する健康飲料という世界共通のコンセプトのもと、20以上の国と地域で展開しているグローバルブランドです。文化や慣習に応じて様々なシーンで、生命活動に欠かせない「水分・電解質補給」を提案しています。その中でも、特にランニング・マラソンにおいては、「ポカリスエットラン」をアジアを中心に実施するなど、海外においてもランナーをサポートしています。2月27日(木)～3月1日(土)に東京ビッグサイトで開催される「東京マラソンEXPO 2025」の当社ブースでは、国内外から集うランナーに向けてポカリスエットの特長を紹介するほか、各地での取り組みを紹介します。

■東京マラソン2025でのサポート製品

人間の体液(身体の水分)には、水分だけではなくナトリウムなどの電解質が含まれています。人の体液に近い飲料であるポカリスエットをレース直前・コース上の給水所・レース直後に提供することで、ランナーの効率的な水分・電解質補給に貢献します。そのほか、レース直前には持久系アミノ酸BCAAを手軽に摂れる「アミノバリュー サプリメントスタイル」、レース中には5大栄養素を手軽に摂れる「カロリーメイト ゼリー」、レース直後には体調管理とリカバリーサポートに役立つ「ボディメンテ ゼリー」を配付することで、目標達成に向けて取り組むランナーのコンディショニングをサポートします。



■「ボトルtoボトル」水平リサイクルと「紙コップのリサイクル」に向けた取り組みを実施

大会当日に使用済みのペットボトルを回収して新たなペットボトルを作る「ボトルtoボトル」水平リサイクルの取り組みを実施します。給水所でランナーに提供した飲料のペットボトルを分別回収し、回収したペットボトルは、再生ペットボトルの原料に処理・加工され、その原料を用いて製造されたペットボトルは、当社をはじめ飲料メーカーの飲料容器として再び利用されます。



ポカリスエット給水所を再現（東京レガシーハーフマラソン EXPO 2024）

紙コップは、ランナーに給水所で飲用した後に専用の回収ボックスに入れてもらい回収します。回収した紙コップは再生紙の原料として処理・加工されます。また、東京マラソンEXPO 2025では、大会当日のポカリスエット給水所を再現。来場者にポカリスエットをお飲みいただき、実際に飲用後の紙コップを専用の回収ボックスに入れる体験を通じてリサイクルの啓発を行います。

【参考】ポカリスエットラン

2012年からポカリスエットが主催しているランニングイベントです。これまでにインドネシアやシンガポールなどで開催しています。各国・地域の文化や環境に応じたスポーツの振興・健康づくりを目的に、運動促進と運動時の水分・電解質補給の啓発を行っています。

大塚製薬は、今後も Otsuka-people creating new products for better health worldwide の企業理念のもと、人々の健康維持・増進に貢献してまいります。